

2年 ものがたり文 16ばん
じてん車にのれた日

なまえ

日よう日の朝、みくは公園で
じてん車のれんしゅうをしまし
た。おじいちゃんが後ろのにも
つ台をもって、いっしょに走っ
てくれます。

「まっすぐ前を見て。」後ろ
から声がします。みくは、足に
力を入れて、ペダルをこぎまし
た。

とちゅうで、みくは後ろをふ
りかえりました。おじいちゃん
は、ずっと遠くのベンチのと
ころで手をふっています。

そのとたん、じてん車がぐら
りとゆれて、みくは草の上に
たおれました。

「今、一人で走ったよ。」
おじいちゃんが走ってきて言
いました。みくは、ひざをおさ
えながら、思わずわらいまし
た。

(1) 「ぐらりと」のいみに合うものを一つえらび、記
ごうに○をつけましょう。

ア ぴたりとしずかにとまるようす

イ まっすぐ前へはやくすすむようす

ウ ゆっくり後ろへもどっていくようす

エ 大きくかたむくようにゆれるようす

(2) みくが後ろをふりかえたとき、おじいちゃんは
どこにいましたか。一つえらび、記ごうに○をつけまし
よう。

ア みくのすぐ後ろ

イ ずっと遠くのベンチのところ

ウ みくのすぐ前

エ 公園の門のところ

(3) おじいちゃんは、じてん車のどこをもっていました
か。文しようにから七字で書きぬきましょう。

(4) 「今、一人で走ったよ。」と言われて、みくは
どうしましたか。書きましょう。

書き方のヒント

五つ目のだんらくの、おじいちゃんのことばのあとを見てみよう。

「わらった。」でお知らせる。

じてん車にのれた日

こたえ

2年 ものがたり文 16ばん

なまえ

日よう日の朝、みくは公園で
じてん車のれんしゅうをしまし
た。おじいちゃんが後ろのにも
つ台をもって、いっしょに走っ
てくれます。

「まっすぐ前を見て。」後ろ
から声がします。みくは、足に
力を入れて、ペダルをこぎまし
た。

とちゅうで、みくは後ろをふ
りかえりました。おじいちゃん
は、ずっと遠くのベンチのと
ころで手をふっています。

そのとたん、じてん車がぐら
りとゆれて、みくは草の上に
たおれました。

「今、一人で走ったよ。」
おじいちゃんが走ってきて言
いました。みくは、ひざをおさ
えながら、思わずわらいまし
た。

(1) 「ぐらりと」のいみに合うものを一つえらび、記
ごうに○をつけましょう。

ア ぴたりとしずかにとまるようす

イ まっすぐ前へはやくすすむようす

ウ ゆっくり後ろへもどっていくようす

エ 大きくかたむくようにゆれるようす

(2) みくが後ろをふりかえたとき、おじいちゃんは
どこにいましたか。一つえらび、記ごうに○をつけま
しょう。

ア みくのすぐ後ろ

イ ずっと遠くのベンチのところ

ウ みくのすぐ前

エ 公園の門のところ

(3) おじいちゃんは、じてん車のどこをもっていました
か。文しようにから七字で書きぬきましょう。

後ろのにもつ台

(4) 「今、一人で走ったよ。」と言われて、みくは
どうしましたか。書きましょう。

(れい) ひざをおさえながら、思わずわらった。

書き方のヒント

五つ目のだんらくの、おじいちゃんのことばのあとを見てみよう。

「わらった。」でおわらせる。

解答・解説

じてん車に のれた 日（2年・ものがたり文）

この話はフィクションです。実在の人物・団体とは関係ありません。

もん 問1 エ

よっめ 四つ目の だんらくに「じてん車^{しゃ}が ぐらりと ゆれて、みくは 草^{くさ}の 上^{うえ}に たおれました」と あります。たおれる ほど^{おお} 大きく かたむいて ゆれた ようすです。

もん 問2 イ

みつめ 三つ目の だんらくに「おじいちゃんは、ずっと 遠^{とお}くの ベンチの ところ^てで 手^てを ふっています」と 書^かいて あります。

もん 問3 うし 後ろの にもつ だい 台

ひとめ 一つ目の だんらくに「おじいちゃんが 後ろ^{うし}の にもつ^{だい} 台^{だい}を もって、いっしょに 走^{はし}って くれます」と 書^かいて あります。

もん 問4 （れい） ひざを おさえながら、おも 思わず わらった。

いつめ 五つ目の だんらくに「みくは、ひざを おさえながら、おも 思わず わらいました」と 書^かいて あります。わらった ことが 書^かけて いれば ○です。